

報道関係者各位

2022年09月06日
株式会社タレントアンドアセスメント

対話型 AI 面接サービス SHaiN、在宅・訪問看護師の採用で初導入 ～多忙な看護師の転職活動に寄り添った採用を目指して～

株式会社タレントアンドアセスメント（本社：東京都港区、代表取締役：山崎俊明、以下タレントアンドアセスメント）は、株式会社あいず（本社：長崎県佐世保市、代表取締役：西晃一郎、以下あいず）が、あいず訪問看護ステーションの訪問看護師職員の採用において、対話型 AI 面接サービス「SHaiN」のライトプラン（以下 SHaiN）を導入したことをお知らせします。



【導入背景】

団塊世代の後期高齢者が増加する「2025年問題」。厚生労働省による地域医療構想において、病院病床数の見直しや在宅医療等の充実を目指す方針にあり、今後、医療や看護の需要が急増することが見込まれています。

あいずは、2011年から訪問看護を中心とし訪問リハビリ、居宅介護支援、特定相談支援事業を展開し、2022年8月現在全国35カ所に事業所を設け、利用者の気持ちに寄り添ったサポートを行っています。この度、転職活動をしている多忙な看護師の時間的拘束による転職機会の損失をなくし、かつ人間のバイアスがかけられない選考ができないかと検討し、SHaiNを導入することとなりました。

—— あいず採用担当者コメント ——

当社の採用における課題の大きな1つが、採用面接の日程が合わないことによる機会損失です。転職するにあたり、有資格者である看護師の多くが仕事をしながら採用面接などを受けることになるため、日程調整に苦労するケースが多く見られます。SHaiNは、24時間いつでも面接を受けることができ、早く結果を通知できるところに非常に魅力を感じています。

訪問看護業界では新しいシステムを取り入れるのを躊躇する風潮がありますが、当社はITやWEBシステムなど新しいものを積極的に導入する社風があります。多忙な候補者に寄り添った採用活動を行うため、AI面接を最大限に活用できればと考えています。

■対話型 AI 面接サービス SHaiN とは (<https://shain-ai.jp/>)

タレントアンドアセスメントが開発した戦略採用メソッドをもとに、人間の代わりに AI が採用面接を実施することで、人間が行う面接で課題視されてきた評価のばらつきが改善され、採用基準の統一、先入観のない公平公正な選考を実現します。

受検者はスマートフォンを利用し、非対面・非接触で 24 時間 365 日、いつでも世界中*どの場所でも AI と対話しながら面接をすることができ、日程による受検辞退などの機会損失を減らせるようになります。

また企業側は評価レポートの結果などを参考に、対面の面接時には候補者ごとに適した質問を投げかけたり、候補者の特徴に合わせた動機付けをしたりすることで、内定辞退防止に活用することができます。さらに入社後の人材配置や育成など、戦略的にピープルアナリティクスとして活用することができます。

これまでも「遠隔地受検者への面接機会の提供」「面接評価レポートの有効活用」「採用担当者や面接官の面接工数の削減」などの部分が評価され、2022 年 8 月末時点で 370 社以上の企業様にご利用いただいております。タレントアンドアセスメントでは SHaiN を通じて、学歴や性別、国籍に関係なく公平公正に評価される時代への一歩として、持続可能な開発目標 SDGs の「ジェンダー平等を実現しよう」「人や国の不平等をなくそう」を推進しています。



* 一部ご利用いただけない国・地域がございます。

■株式会社あいず (<https://www.aizu-company.co.jp/>)

所在地 長崎県佐世保市相生町 2-35

代表者 代表取締役 西晃一郎

設立 2011年12月

事業内容 在宅介護事業（居宅サービス、介護予防サービス、居宅介護支援、訪問看護）

■株式会社タレントアンドアセスメント (<https://www.taleasse.co.jp/>)

所在地 東京都港区虎ノ門 4-1-1 神谷町トラストタワー23F

代表者 代表取締役 山崎俊明

設立 2014年10月

資本金 4億7,156万円（資本準備金を含む）

事業内容 AI面接サービスSHaiNを主軸とした採用コンサルティング事業の展開